



地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向

2018
平成30年
6-20
No.550

「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけます。

月例調査レポート



長野しんきん ビジネスフェア 2018

開催15回目の節目を迎えた「長野しんきんビジネスフェア」。展示会場のビッグハットには、269社・団体、特別商談会9社が出展、2700人を超える来場者が訪れました。

各企業ブースでは、新たなビジネスチャンスをつかむべく、自社の製品や技術力、サービスの積極的PRならびに商談が繰り広げられました。

また、キャリア教育の一環として長野工業、長野商業、須坂創生の高校生約430人が会場を見学。地元企業の先端情報に触れていました。

- 長野しんきん 月例調査レポート 2
- 企業アンケート 人手不足 ③ 6
- インタビュー 変革期の経営ビジョン 8
- 北信濃 江戸時代の風景 (47) 善光寺の東大門 10

あなたに元気、まちに活気。



長野信用金庫

生産は2カ月連続の上昇 前年同月比は20カ月連続の上昇

◇30年3月の長野県鉱工業指数

(速報：季節調整済指数)

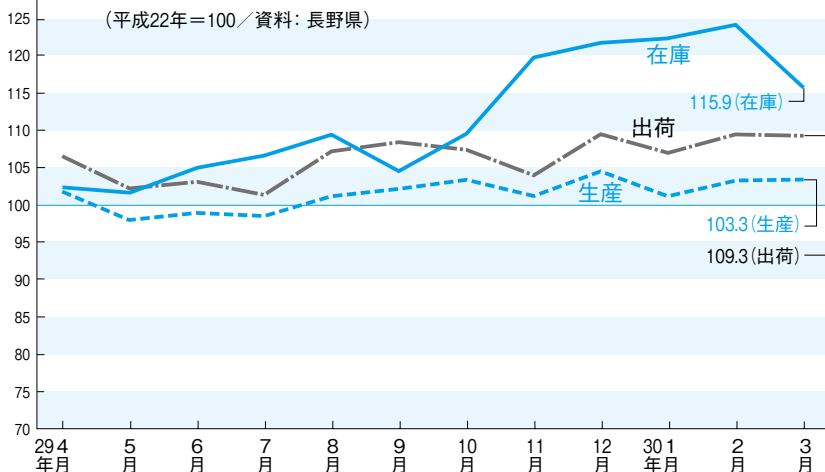
生産は103.3(前月比+0.1%)
で2カ月連続の上昇、出荷は109.3
(同▲0.2%)で2カ月ぶりの低
下、在庫は115.9(同▲6.8%)で
6カ月ぶりの低下となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は110.0(前年同月比+6.0
)で20カ月連続の上昇、出荷は
118.9(同+8.7%)で20カ月連続の
上昇、在庫は108.5(同+6.8%)で
5カ月連続の上昇となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数(季節調整済)の推移

(平成22年=100/資料：長野県)



[生産] 上昇…輸送機械、化学、金属製品など12業種

低下…はん用・生産用・業務用機械、電子部品・デバイス、電気機械など5業種

[出荷] 上昇…電気機械、輸送機械、化学など10業種

低下…はん用・生産用・業務用機械、電子部品・デバイス、情報通信機械など6業種

[在庫] 上昇…はん用・生産用・業務用機械、その他、情報通信機械など5業種

低下…電気機械、電子部品・デバイス、化学など11業種

月例調査

全産業の「売上高」は横ばい

前回調査 平成30年4月

◇5月調査による[北信地区の経済状況]

全産業(不動産業・旅館業除く)の売上高前年比
「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(33

%)が2ポイント増加、「減少」割合(27%)が2ポイント増加、
「不変」割合(40%)が4ポイント減少し、全体としては横
ばいの状況です。

●売上高(生産高・施工高)前年比「増加・不変・減少」割合

矢印は前回調査比
(3ポイント以上の動き)

↑ 増加 → 不変 ↓ 減少
↗ 改善 ↖ 不変 ↘ 悪化

全産業

前回

今回

製造業

建設業

卸小売業

サービス業

輸送業

外食業

31.3 ↗

43.5 →

25.2 ↘

↗

増加 →

33.2

不変 ↘

39.9

減少 →

26.9

↗

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

↘

↗

製造業

食料品、金属加工品、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

「生産高」食料品・金属加工・電気機械が増加し、全体も増加

製造業の生産高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(49%)が5ポイント増加、「減少」割合(20%)が1ポイント減少、「不変」割合(31%)が4ポイント減少し、全体としては増加の状況です。

●生産高前年比「増加・減少」割合(%)

製造業	前回	43.8	35.7	20.5
	今回	増加 48.6	不変 31.4	減少 20.0
食料品		50.0	50.0	0.0
金属加工		56.3	18.7	25.0
一般機械		44.4	22.3	33.3
電気機械		50.0	50.0	0.0
自動車部品		0.0	33.3	66.7
精密機械		71.4	28.6	0.0

【業種別】 増加…食料品・金属加工・電気機械
横ばい…精密機械
減少…一般機械・自動車部品

【機械稼働】(前回比)稼働率 下降

上昇割合 (25%) → 19%

下降割合 (11%) → 12%

【受注状況】受注量(前回比)横ばい

増加割合 (26%) → 26%

減少割合 (14%) → 15%

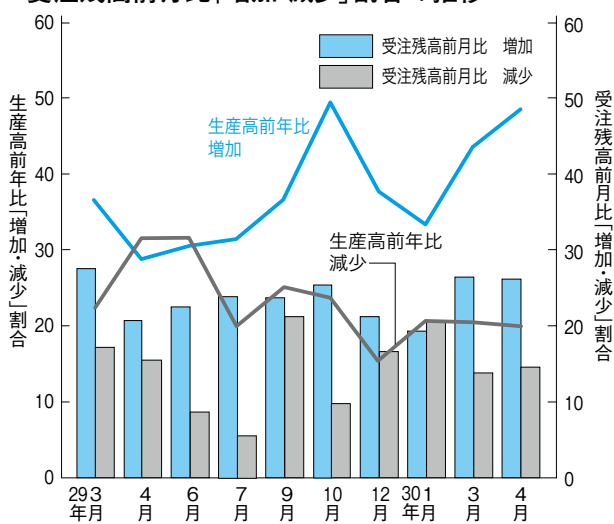
受注残高(1.9カ月) → 1.7カ月

【受注基調】(前回比)下降

上昇割合 (31%) → 32%

下降割合 (11%) → 15%

●生産高前年比「増加・減少」割合と受注残高前月比「増加・減少」割合の推移(%)資料:当金庫



企業からのコメント

☆新工場稼働前の半期は順調。生産拠点を2か所とし、いよいよ世界へ向けてスタートする。(麺類)

★原料価格が落ち着いてきた半面、燃料費が上昇し、収益の改善があまり見られない。(農産物加工)

★☆生味噌は減少傾向だが、味噌加工品と米糰の関連品(生塩糰)等が好調である。(味噌)

★家具は需要期が過ぎ、書庫はペーパーレス化によって減少が止まらない。(金属製家具)

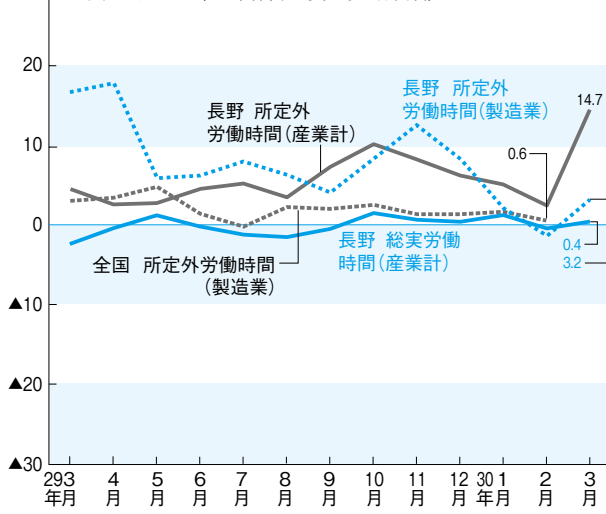
☆最終ユーザーの投資が続く、材料入荷から納入まで2.5カ月の状況。3年間位は良いと思う。(半導体)

★原材料ほか運送費や仕入部品の値上げが続いており、製品の納入価格にも影響がある。(電子部品)

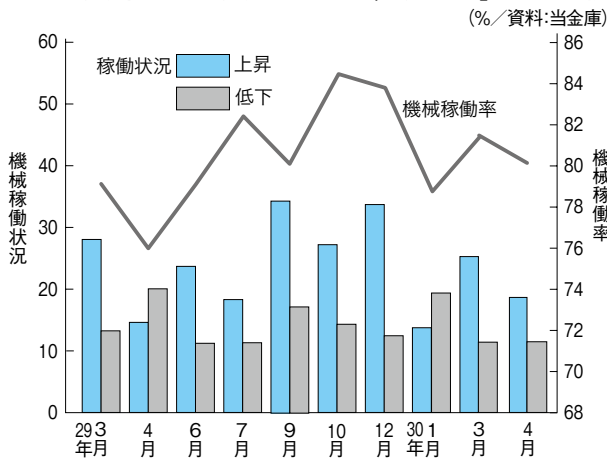
★家電向けに一服感、素材供給がタイトである。材料・エネルギー価格ともに高止まり。(電子部品)

●長野県の労働時間の動き(前年同月比)

規模30人以上(%)資料:長野県・厚生労働省



●機械稼働率と機械稼働状況前月比「上昇・低下」割合の推移(%)資料:当金庫



建設業

総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高」総合建設・建築が増加し、全体も増加

概 況

建設業の施工高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（37％）が10ポイント増加、「減少」割合（27％）が2ポイント減少、「不変」割合（37％）が8ポイント減少し、全体としては増加の状況です。

●施工高前年比「増加・減少」割合（％）

建設業	前回	26.2	44.6	29.2
	今回	増加 36.5	不変 36.5	減少 27.0
総合建設業		58.3	41.7	0.0
土木工事業		38.5	23.0	38.5
建築業		14.3	47.6	38.1
各種設備業		30.0	40.0	30.0

【業種別】増加…総合建設・建築

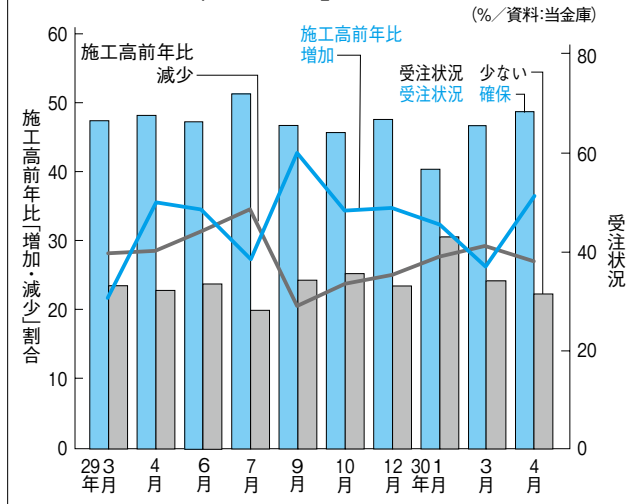
減少…土木工事・各種設備

【受注状況】受注残高（前回比）改善

「多い・適正」割合（66％）→ 68％

「少ない」割合（34％）→ 32％

●施工高前年比「増加・減少」割合と受注状況の推移



企業からのコメント

★公共工事は4～6月が発注量の一番少ない時期であり、早期の発注を待っている。

☆★受注はほぼ戻ったが、相変わらず人材が足りず、受注を断ることも増えている。（以上総合建設）

☆昨夏の大雨による災害復旧工事が、これからも受注できる見通し。（土木工事）

☆リフォーム物件の引き合いが多数ある。（建築）

4月の公共工事（東日本建設業保証取扱分）

長野県の4月の発注合計は、259.3億円（前年同期比▲21.9％）となりました。前年比プラスは「国」の45.2億円（同＋33.9％）、「県」の56.4億円（同＋10.0％）、「市町村」の112.5億円（＋5.6％）で、マイナスは「そのほか」の45.1億円（同▲67.7％）です。

北信地区市町村の発注合計は73.2億円（同＋12.4％）で、うち長野市は4.4億円（同▲58.6％）でした。

●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況（平成30年4月）

（単位＝百万円／資料：東日本建設業保証株）

		30年4月	前年同期比
長野県	国	4,517	33.9%
	県	5,644	10.0%
	市町村	11,253	5.6%
	そのほか	4,514	▲67.7%
	合計	25,932	▲21.9%
北信地区	市町村	7,319	12.4%
	（内長野市）	438	▲58.6%

4月の新設住宅着工戸数

長野県の4月の新設住宅着工戸数は1,081戸（前年同月比＋17.5％）でした。持家が587戸（同＋13.8％）、貸家が332戸（同＋28.7％）、分譲が162戸（同＋11.7％）、給与が0戸（同▲100.0％）です。

北信地区の4月の新設住宅着工戸数は392戸（同＋67.5％）でした。持家が181戸（同＋21.5％）、貸家が138戸（同＋142.1％）、分譲が73戸（同＋170.4％）、給与が0戸（同▲100.0％）です。

●北信地区と長野県の新設住宅着工戸数（平成30年4月）

（資料：長野県）

		持家	貸家	分譲	給与	合計
北信地区	4月	181戸	138戸	73戸	0戸	392戸
	（内長野市）	94戸	131戸	60戸	0戸	285戸
	前年同月比	21.5%	142.1%	170.4%	▲100.0%	67.5%
	（内長野市）	1.1%	167.3%	252.9%	—	79.2%
	4月	587戸	332戸	162戸	0戸	1,081戸
長野県	前年同月比	13.8%	28.7%	11.7%	▲100.0%	17.5%

卸小売業

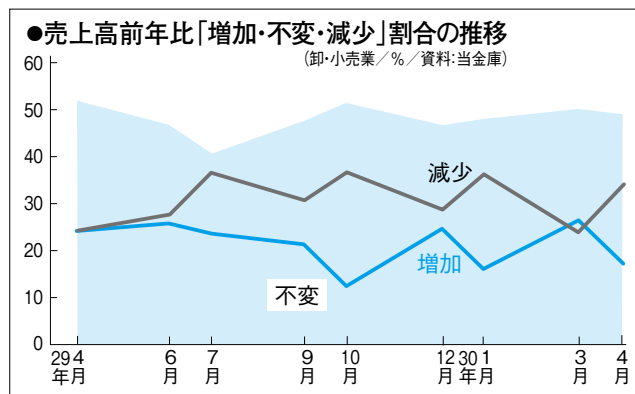
卸売業、小売業

「売上高」卸売・小売ともに減少

卸小売業の売上高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(17%)が9割減少、「減少」割合(34%)が10割増加、「不変」割合(49%)が1割減少し、全体として売上は減少の状況です。

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

卸小売業	前回	26.1	50.0	23.9
	今回	増加 17.0	不変 49.0	減少 34.0
卸売業		26.3	42.1	31.6
小売業		10.7	53.6	35.7



【業種別】減少…卸売業・小売業

4月の消費者物価指数(長野市) 平成27年基準=100

◇総合指数(確報値)……101.4 (19カ月連続のプラス)

(前月比+0.2%、前年同月比+0.9%)

上昇…「教育」「教養娯楽」「水道・光熱」「被服及び履物」
下落…「食料」

◇生鮮食品を除く総合指数…101.2 (16カ月連続のプラス)

(前月比+0.3%、前年同月比+0.9%)

企業からのコメント

- ★ネット販売も含め、他業種との競争が激化してきている。(スーパー)
- ★観光客が減少している。県内の観光ルートから善光寺参拝が外れている場合がある。(土産品小売)
- ☆★来年10月に予定されている消費税増税を意識する顧客が増えてきている。(自動車販売・整備)
- ☆★ここ1年くらい、クレジット決済が増えてきた。(自動車販売)
- ★将来、一部の製品で原料不足になりそうな予測がある。(おが粉小売)

サービス業

サービス、輸送、外食、観光、不動産

「売上高」輸送は増加、外食・サービスは減少

サービス業 売上高前年比「増加」割合は23割減少の14%、「減少」割合は11割減少の14%、「不変」割合は34割増加の71%と、売上は減少しています。

輸送業 売上高前年比「増加」割合は2割増加の20%、「減少」割合は15割減少の40%、「不変」割合は13割増加の40%と、売上は増加の状況です。タクシーは増加、運送は横ばいの状況です。

外食業 売上高前年比「増加」割合は横ばい、「減少」割合は27割増加の36%、「不変」割合は27割減少の55%と、売上は減少しています。

観光(旅館)業 入込数は平均で前月比11割の増加、前年同月比も9割の増加で、宿泊利用は持ち直しています。

不動産業 需給状況は前回に比べ、「双方手控え・どちらも低調」は32割減少の14%、「引合いやや増加」は13割減少の14%でした。

企業からのコメント

- ★依然として利用客の減少が続いている。特に夜間の動きが悪い。(タクシー)
- ★最近、ハンバーガー販売店が盛り返してきており、来店客が減少している。(外食フレンチチェーン)
- ☆★利用客は増加傾向にあるが、低単価の客室利用が多く総体の売上増につながらない。(日本旅館)
- ☆★事業用土地・借地は慢性的に少ない。住宅用地は相変わらず条件なしの物件が少ない。(不動産)

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

サービス業	前回	37.5	37.5	25.0
	今回	増加 14.3	不変 71.4	減少 14.3
輸送業	前回	18.2	27.3	54.5
	今回	20.0	40.0	40.0
うちタクシー業		25.0	0.0	75.0
うち運送業		16.7	66.6	16.7
外食業	前回	9.1	81.8	9.1
	今回	9.1	54.5	36.4

今日の人手不足の原因 1位 「人口減少による労働者の減少」56%

従業員の一番の不満 1位 「給与・賞与等」44%

企業アンケート 人手不足 ③ 30年3月調査

今日の人手不足の原因 半数強が「人口減少による労働者の減少」を、半数が「労働者の高齢化」を、3割が「若者の離職率の高さ」をあげています。

従業員の一番の不満 4割強の「給与・賞与等」がダントツとなりました。

今日の人手不足の原因

2位「労働者の高齢化」50%

「一般的に今日の人手不足の原因は何にあるか」を聞きました。

「人口減少による労働者の減少」(56%)と「労働者の高齢化」(50%)が群を抜き、「若者の離職率の高さ」(31%)に次いで、「労働条件に求めるものの高度化」と「コスト・効率化優先による熟練技術者軽視のツケ」は同率20%となっています。ほかに「低価格競争による人件費削減」と「非正規雇用の増加」が2ケタになりました。

従業員規模で見ると、30人未満は「若者の離職率の高さ」(35%)が30人以上より15%高く、30人以上は「人口減少による労働者の減少」(65%)が30

人未満より12%高くなっています。

業種別(1位の項目)

製造「人口減少による労働者の減少」61%

建設「労働者の高齢化」52%

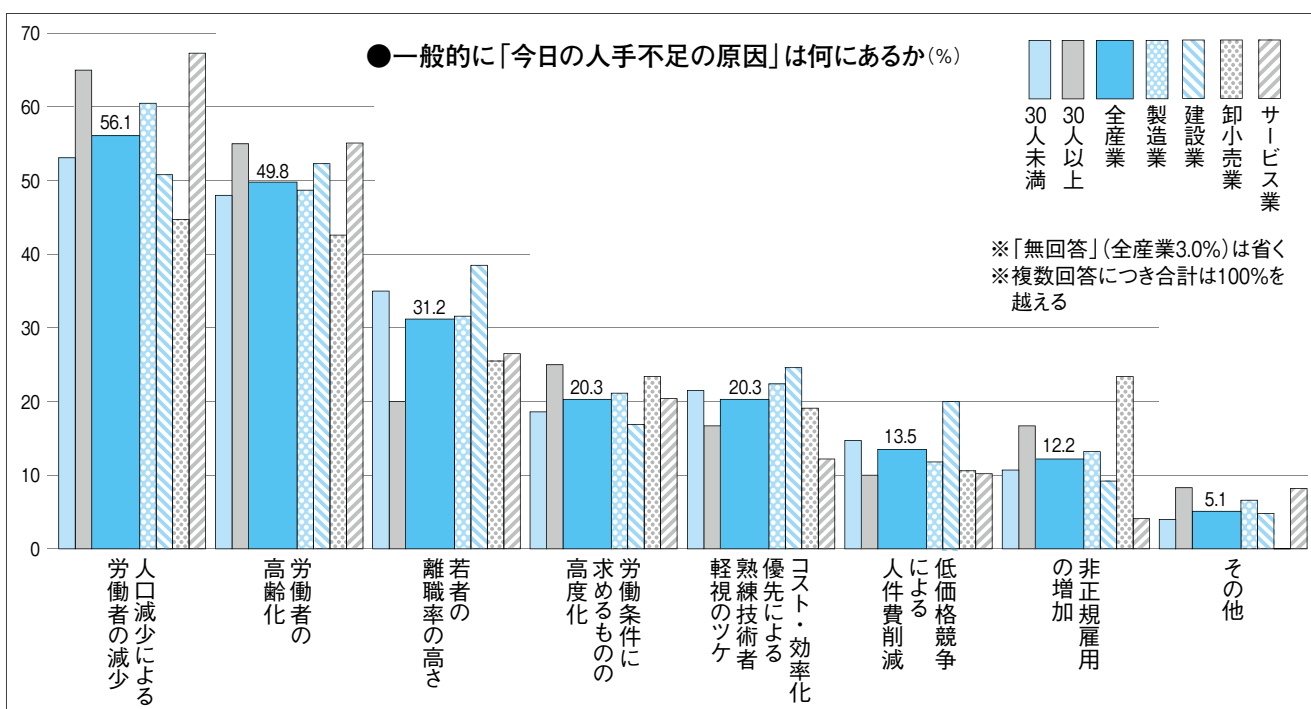
卸小売「人口減少による労働者の減少」45%

サービス「人口減少による労働者の減少」67%

製造業 「人口減少による労働者の減少」(61%)が全産業より4%高いほかは、どの項目も全産業に比べ2%差以内と平均的です。「その他」には、「社会のひずみ」「計画性のない政策」との回答がありました。

建設業 「若者の離職率の高さ」(39%)、「コスト・効率化優先による熟練技術者軽視のツケ」(25%)、「低価格競争による人件費削減」(20%)が他業種に比べ最も高くなりました。他方「労働条件に求めるものの高度化」(17%)は他業種に比べ最も低くなっています。

卸小売業 「非正規雇用の増加」と「労働条件に求めるものの高度化」(同率23%)が他業種に比べ最も高くなりました。他方「人口減少による労働者の減少」



減少」(45%)、「労働者の高齢化」(43%)、「若者の離職率の高さ」(26%)が他業種に比べ最も低くなりました。

サービス業 「人口減少による労働者の減少」(67%)、「労働者の高齢化」(55%)が他業種に比べ最も高くなりました。他方「コスト・効率化優先による熟練技術者軽視のツケ」(12%)、「低価格競争による人件費削減」(10%)、「非正規雇用の増加」(4%)は他業種に比べ最も低くなりました。

「その他」には、「都市部への一極集中」「給与が歩合のため」「外国人労働者の規制」との回答がありました。

従業員が一番の不満

- 2位「仕事内容」15%
- 3位「不満はない」13%
- 4位「労働時間」12%

「従業員に不満があるとすれば、何が一番か」を聞きました。

「給与・賞与等」(44%)は他を大きく引き離して全業種で1位、「仕事内容」と「労働時間」が10%台、「職場での人間関係」「福利厚生面」「仕事上のノルマ」は1ケタでした。「不満はない」は13%です。

従業員規模で見ると、30人以上は「給与・賞与等」(50%)が30人未満より9ポイント高くなっています。「不満はない」30人未満(16%)が30人以上より11ポイント

高くなりました。

業種別(2位の項目)

- 製造「労働時間」15%
- 建設「仕事内容」19%
- 卸小売「仕事内容」17%
- サービス「仕事内容」18%

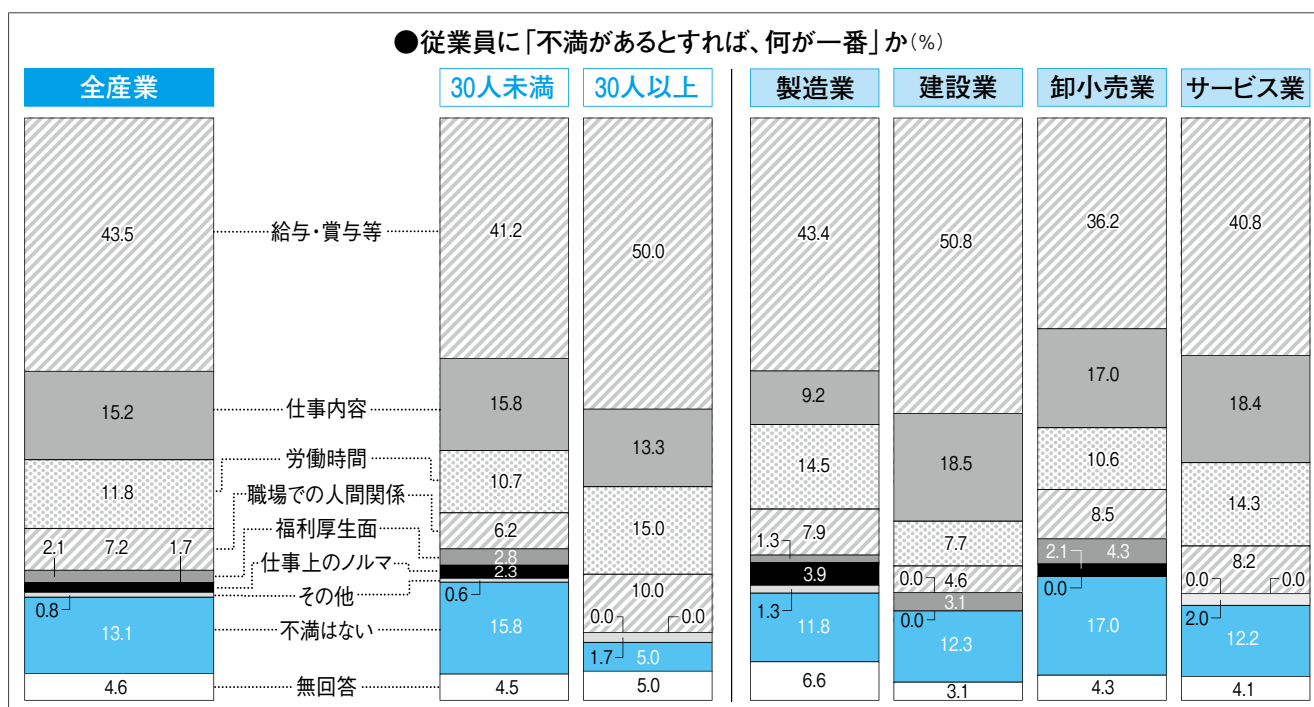
製造業 「労働時間」(15%)と「仕事上のノルマ」(4%)は他業種に比べ最も高くなりました。他方、「仕事内容」(9%)は他業種に比べ最も低くなっています。

建設業 「給与・賞与等」(51%)、「仕事内容」(19%)は他業種に比べ最も高くなりました。他方、「労働時間」(8%)、「職場での人間関係」(5%)、「仕事上のノルマ」(0%)は他業種に比べ最も低くなっています。

卸小売業 「職場での人間関係」(9%)、「福利厚生面」(4%)が他業種に比べ最も高くなりました。他方、「給与・賞与等」(36%)は他業種に比べ最も低くなっています。「不満はない」は他業種に比べ最も高い17%でした。

サービス業 「仕事内容」(18%)、「労働時間」(14%)、「職場での人間関係」(8%)はそれぞれ1ポイント差の2位になりました。他方、「福利厚生面」と「仕事上のノルマ」(ともに0%)は他業種に比べ最も低くなっています。

◇次号は「インバウンド」を予定



インタビュー 変革期の経営ビジョン



新鮮なフルーツの直売に ドライブイン機能を付加

有限会社 フルーツランド
代表取締役社長 中條敦さま

●会社設立の経緯と事業の展開をお聞きます…

昭和30年代の後半、現会長である父親がりんご畑（現在の当社須坂農場）で農作業中、通りかかった観光バスの乗客が「りんごを買いたい」と立寄りました。この経験がヒントとなり、畑が道路のすぐ横にあったことから、果樹栽培をしながら、お客さまに「りんご狩り」をしてもらえるのではないかと考え、父は「観光農園」を始めたそうです。

当時は、全国的に道路整備が進み、観光バスでの旅行が一大レジャーとして盛んになり始めた頃で、周辺の温泉や高原等の観光地へ通じる道路沿いという立地を生かした起業でした。

社名は、信州の特産品を販売するので、当初「(有)信州特産」にしましたが、「信州特産」という社名よりは「中条フルーツ農場」にすれば、「中條さんち」と特定でき信用してもらえだろうと昭和53年に「(有)中条フルーツ農場」に変更したそうです。現在の社名である「(有)フルーツランド」は私が代表になった翌年の平成25年に社名変更しましたが、屋号で「中条フルーツ農場」は残してあります。

●ドライブインの機能を付加されたのです…

観光農園としてはりんご狩りから始め、需要が出てきた段階でぶどう狩りを加えました。「信州フルーツランド・信州中野インター店」を開店したのは平成8年。信州中野ICから志賀高原へと向かうオリンピック道路沿いで、果物だけ売るのはもったいないという発想からドライブインとしての機能を付加しました。団体用のレストランでは地元の食材を使った各種御膳を、フードコー

トでは信州そば、うどん、などの食事を提供し、土産物販売コーナーも充実させました。

97年のプレオリンピック、98年の長野オリンピック本番と順調に推移し、今ではドライブインの売上が多く、逆にフルーツにもっと力を入れなければという思いですね。フルーツ狩りについては“さくらんぼ狩り”と“もも狩り”も始めています。

●社長を継がれてから取り組まれたことは…

私は大学卒業後すぐに入社し、平成24年、会社創立50周年の節目に社長になりました。そのタイミングで、インバウンド（訪日外国人観光客）も増えてきましたが、まだまだ京都や東京、富士山などが主な目的地でした。しかし、最近になって何度か日本に来たことがある人たちが他のエリアにも足を延ばし始めていて、長野エリアにもだんだんと増えてきました。特に志賀高原、地獄谷野猿公苑は“スノーモンキー”が見れるスポットとして冬の外国人観光客に人気を博しており、当ドライブインの外国人の利用も増加しています。私は数年間の米国留学経験があり、そのノウハウを生かしていきたいと思います。

●スキー客の来店はどうですか…

スキー離れに「観光バスの規制」が加わり、観光バスでスキーに来る団体客はかなり少なくなりました。反面、外国人のスキー客は確実に増えており、ありがたいと思っています。

外国人は日本人と違っておおらかで、綿密な日程を作ることをせず、団体でスノーモンキーを見に行くときも、事前になかなか連絡をもらえないですね。予約が1・2日前の場合もありますし、当日の場合もあるくらいです。

●交通手段の流れは変わりましたか…

一番影響を感じるのは、バスの安全性を高める規制が始まってからです。団体バスが減少しました。軽井沢のバス事故の前、大阪行き夜行バス事故あたりからだと思います。バスの運転手が無理をしているのではないかという話になって、ひ

と昔前は利用してもらっていた遠方のバス会社も来なくなりました。規制緩和や民営化が進められた際に、人の命を預かる業務まで緩和して良かったのかという話になり、今では逆に厳しくなっています。規制が厳しくなって、バスが安全になるのは良いことですが、軽井沢バス事故の時は、マスコミが騒ぎ過ぎたので、規制の影響にイメージダウンが重なった結果だと思っています。

●従業員さんの教育面に関しては…

社員教育も重要ですので、地元の農協さんなどの勉強会があれば、参加させています。世間では人手不足が問題となっていますが、近所の農家さんなどでは外国の人も雇用していると聞きますので、うちもそういう方向になっていくのかなと考えています。うちに来る外国人のお客さまは、初めての来日ではない人が多いのか、言葉の問題ではそれほど困ってはいません。当ドライブインのスタッフは、意思が通じているのか分からないと、身振り手振りでコミュニケーションして、何とかなっているのが現状です。英語表記のメニューなどは用意しています。

世代は昨今の平均値といいますか、真ん中辺りがなくて、年配者と若い世代の女性が多いです。意図して女性を採用したわけではありませんが、女性の方が接客に向いていると思います。

生産部門には女性もいますし、接客と農園サイドとが分かれているわけではありません。時期的なものだけで、忙しい部門に重点的に人を配置し

ています。

●体験学習は、需要があればなんですか…

ひと昔前なら、「果物狩り」そのものが体験学習って受け止めてもらえたのですが、最近はもっと踏み込んだものが求められることが多くなっています。現実の農作業体験で何かをしたいという要望には、例えば時期が合えば、「りんごの花摘みや摘果作業」とかの話もあります。

●今後の事業展開については…

現在のお客さまは年配の方が多いのですが、社会変化のスピードが速いので、これから「旅行の形態」がどのように変化するのか分析しながら対応していきたいと考えています。それに、受ける側の「人手不足の問題」もあります。また農園に関しては、昨今の「高齢化」とか「放任園」の問題もあります。弊社で管理ができる場所で農家さんからの農地管理の依頼があったら、積極的に受けたいと思っています。

インバウンドに関しては、中国や台湾の観光客を志賀高原に誘客するべく、行政とタイアップした方策も進めています。

今後の事業展開ですが、フルーツ販売とドライブインの両面で成長し、お互い半分半分の力で成果を上げていきたいですね。「自分で付加価値の高い果物を作り、自信をもって店で直売する」スタイルということでしょうか。



須坂店

●事業の概要

設立 1963(昭和38)年
資本金 300万
代表 中條 敦
従業員 48名(男13・女35)
業務 青果物小売・ドライブイン(お土産販売)
事業所 須坂市小河原370番地
URL <https://www.fruitsland.co.jp/>

●沿革

1963(昭和38年)年 (有)信州特産を設立
1978(昭和53年)年 (有)中条フルーツ農場へ社名変更
1984(昭和59年)年 中條英夫氏 代表取締役就任
2012(平成24年)年 中條敦氏 代表取締役就任
2013(平成25年)年 (有)フルーツランドへ社名変更

北信濃 江戸時代の風景

(47) 善光寺の東大門

長野郷土史研究会会長

小林 一郎



善光寺東大門

本年度は、文政10年(1827)に出版された広告集、『諸国道中商人鑑』(善光寺之部)の絵を紹介しています。今回は善光寺の東大門ですが、「東大門」とは聞き慣れない地名です。

下の図の右側は、雲切目薬で知られた伊勢町の笠原十兵衛の広告です。ここには「信州善光寺 東大門伊勢町」と書いてあります。『諸国道中商人鑑』には、他に2軒の伊勢町の商人が広告を出していますが、いずれにも「善光寺東大門伊勢町」と書いてあります。伊勢町が「善光寺東大門」を売り物にしていたことが分かります。

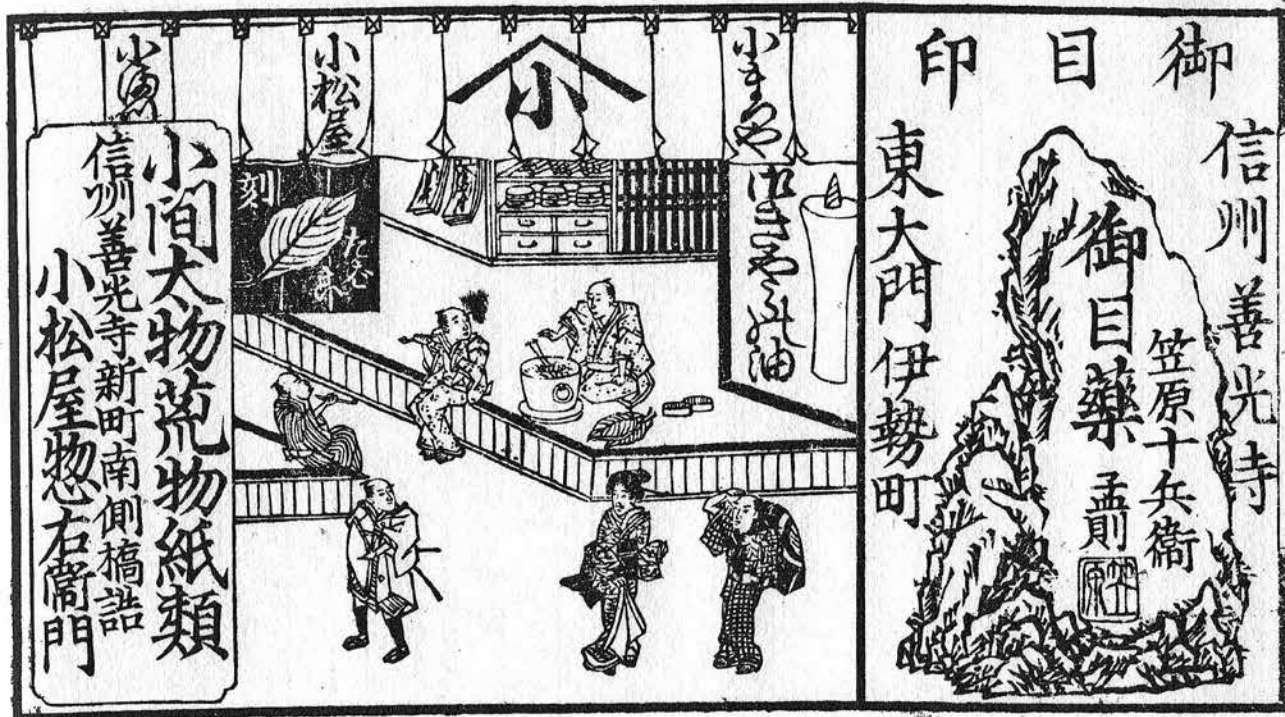
善光寺の南の入口大門町は、中世には南大門と呼ばれていました。一方越後から来る北国街道は、新町から伊勢町を経て善光寺に至ります。伊勢町という町名は、現在の東之門町交差点の南東角に神明社(伊勢社)があったことに由来しています。善光寺の東の入口に当たる伊勢町は、善光寺の東大門だったのです。

絵を読む

下段左側の図は、新町の小松屋惣右衛門の広告です。上の暖簾には、「へ」(山形)に「小」の目印を中心に、「小松屋」「小まつや」といった文字があります。「小松屋」の下に大きなたばこの葉が描かれ、「刻たばこ」と書いてあります。その下では2人の客がキセルでたばこを吸っています。刻みたばこがこの店の主力商品なのでしょう。主人風の男が火鉢のようなものに手をかざしていますが、その脇にはたばこの葉が重ねて置いてあります。

店内の右側にはロウソク(和ロウソク)の絵があり、「御きやらの油」(御伽羅の油)と書いてあります。伽羅の油は、ゴマ油に他の成分を加えて練った髪付け油(整髪料)です。

左側に「小間・太物・荒物・紙類」とあるように、この店では様々な商品が取り扱われています。「小間」は小間物の略で、化粧品や歯ブラシなど、文字通りこまごまとした日用品です。「太物」は本来は、糸が細い絹織物に対して綿織物や麻織物など太い糸の織物



「新町小松屋惣右衛門」の図(『諸国道中商人鑑』より)



新町と「淀ヶ橋」

のことですが、一般的には反物(布地)のことです。「荒物」は、ざる、ほうきなどの家庭用品です。小松屋は様々な商品を取り扱っていることが分かります。この店の住所は、「信州善光寺新町南側橋詰」です。新町は伊勢町の東に続く町です。この店は東西に続く通りの南側で、橋のたもとにあるということです。この橋が、善光寺七橋の1つの淀ヶ橋です。

淀ヶ橋

右上は、新町の通りを東から見た写真です。手前に交差点がありますが、越後方面(右)から来た北国街道はここで右に折れ、坂を登って善光寺方面に向かいます。この交差点を水路が左右(南北)に横断していることが、写真から分かります。これが淀ヶ橋で、水路は善光寺の北側と東側を流れてきた湯福川です。小松屋惣右衛門の店は、写真の左手前の家の位置にあったことになります。

ここは四つ角です。右方向(北)が越後方面、上方向(西)が善光寺方面に通じる北国街道であるほか、下方向(東)は中道と呼ばれる古道が千曲川まで延びています。左方向(南)は裏岩石と呼ばれる町でした。小松屋は交通の要地に立地していたのです。

善光寺には、七寺・七社・七橋・七池・七清水・七塚・七小路の四十九霊地がありますが、淀ヶ橋は

七橋の1つです。明治時代には長さ9尺(2.7メートル)、幅3間1尺(5.7メートル)の石橋でした。別名を穢土ヶ橋^{えどがはし}といましたが、善光寺と門前町を浄土とし、その外を穢土と見て、その境にある橋ということでしょう。現在でもこの橋は、新町と三輪7丁目の境になっています。

ここに橋があるため三輪側の地名を橋場といましたが、この地区を通称で淀ヶ橋といました。これが次第に定着し、現在は淀ヶ橋は橋名ではなく、地区名として知られています。長野大通りには淀ヶ橋交差点があります。

新町という町

新町は、現在の善光寺本堂の造営に伴ってできた、文字通り新しい町です。善光寺本堂は、元々現在の仲見世の位置にありました。人家に近く火災に遭い易いとして、北に約300メートル後退させて宝永4年(1707)年に落成したのが、現在の本堂です。この場所には、元々北之門町という町がありました。この町の人々を移転させてつくった新しい町が、新町なのです。

新町は上原文路や小林反古など、小林一茶の門人がいたことでも知られています。

7月号は「蔵庭のある酒造店」の予定です。

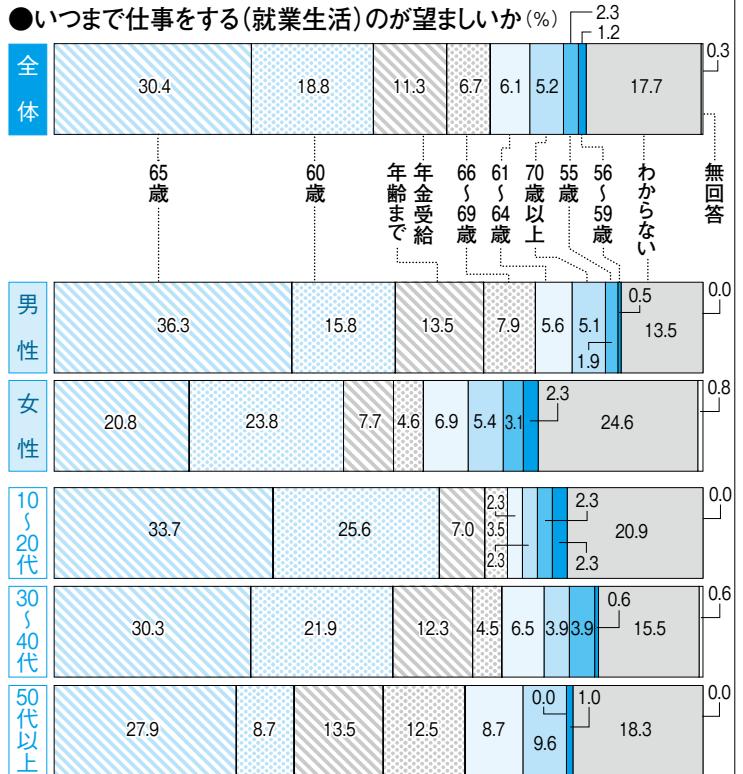
いつまで仕事をしたいか

1位「65歳」30%
2位「60歳」19%
3位「年金受給年齢」11%

「いつまで仕事をする(就業生活)のが望ましいか」を聞きました。

1位が「65歳」(30%)、2位が「60歳」(19%)、3位が「年金受給年齢まで」(11%)、以下「66～69歳」「61～64歳」「70歳以上」「55歳」「56～59歳」と1ケタで続き、「わからない」は18%でした。

男性は「65歳」(36%)、「60歳」(16%)の順ですが、女性は「60歳」(24%)、「65歳」(21%)と順が入れ替わっています。世代別で見ると、どの世代もトップは「65歳」ですが、10～20代が34%、30～40代が30%、50代以上が28%と世代に反比例しています。2位は、10～20代が「60歳」(26%)、30～40代も「60歳」(22%)ですが、50代以上は「年金受給年齢まで」(14%)となっています。〈当金庫・30年3月調査〉



●みなさまの経営相談のご案内 [7月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日	午前	午後	開催日	午前	午後
7月 3日 火	屋代支店 (稲山支店)	戸倉支店 (上山田支店・坂城支店)	7月 17日 火	若穂支店	小布施支店 (中野支店)
4日 水	城北支店 (若槻支店)	柳原支店 (東長野支店)	19日 木	墨坂支店 (須坂支店・太子町支店)	飯山支店 (山ノ内支店)
6日 金	南支店 (七瀬支店)	吉田支店 (古里支店)	23日 月	大門町支店 (桜枝町支店)	善光寺下支店 (権堂支店)
9日 月	篠ノ井支店 (川柳支店)	川中島駅前支店 (川中島支店)	24日 火	本店営業部	
11日 水	大豆島支店 (長池支店)		26日 木	本部	
12日 木	更北支店 (松代支店)	伊勢宮支店 (石堂支店)	27日 金	本部	

●7月の「しんきん事業相談会」は7月4日(水)です

長野信用金庫 総合企画部

本店 〒380-8686 長野市居町 133-1 TEL 026-228-0221(代)

長野信用金庫 URL <http://www.nagano-shinkin.jp/>

●「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます●

